



朝の10分間を大事にしてみよう！

さらに集中力を高めるために、姿勢(立腰)にも気を付けてみましょう。

～新しい環境には慣れましたか？～

気候もよく、朝の風が気持ち良いですね。4月から1か月が過ぎました。1年生は部活動も始まり忙しいです。2年生も伝統的な農業である田植えを終え、協力して作業をする大切さを学びました。3年生は、前年度から調べ学習で知識を深め、楽しみにしていた修学旅行から帰ってきたところです。どの学年も、いよいよ体育祭。当日は力を十分に発揮してほしいです。

瑞穂野中では、登校して8:08に図書委員の声掛けで着席、朝読の準備をし、朝の8:10～20までの10分間、集中して本を読むことを習慣としています。1時間目の授業から、落ち着いて学習に取り組む事ができます。これから学級文庫も届けられますので、大いに活用してくださいね！

地域図書ボランティア活動

5/15(月)に初回の活動がありました。

現在7名の登録で、主に掲示物作成の活動を行っています。新しく参加して下さるメンバーを募集していますので、ボランティアに興味のある方は、学校まで御連絡ください。

(前期)図書選定

5/22(月) 図書選定委員会(前期)

4月に、図書委員を通じて生徒の皆さんからも図書購入希望調査を提出してもらいました。選定委員の決裁をもらった、学校図書館にふさわしい本が購入されます。

☆ 楽しみにしててください!! ☆



小中9年間を通した 読書指導を行っています

読書習慣をつけることによって、皆さんの感性が磨かれたり、思考力・判断力・表現力がつき、様々な学習の**読解力**にもつながっていくことをお伝えしました。これからは、その中でも**表現力**を磨いていくことが重要になっていきます。それに加え、分類学からは、いち早く自分の求める資料に辿り着く術を学んだところです。

(裏面ではオリエンテーションでブックトークした本を紹介しています。)



●●1年生『学校生活』●●

…地域学校園必読図書

「中学時代がハッピーになる 30 のこと」

中谷彰宏/PHP 研究所

分類 15

中学生は忙しいし、部活をしている暇なんてないんじゃないの？…でも、運動をすることで脳に新鮮な酸素と血液が届き、血流もよくなって勉強がはかどるそうです！どうしたら中学校生活が、楽しくて実りあるものになるのか、そのヒントを著者が 30 のメッセージでお届けします。

「ワンダー」

R. J. パラシオ/ほるぷ出版

分類 933

顔に障害があり、どこに行ってもじろじろ見られ、不気味がられ、恐れられるオーガスト。そんな彼が、初めて学校へ行くお話です。登場人物のそれぞれの視点・目線で物語が描かれていて、共感できる部分がたくさんあります。ぜひ読んでほしい 1 冊です。

「きまぐれロボット」

星 新一/理論社

分類 913

最後には意外な展開となる、読みやすい短編集。「きまぐれロボット」では、物事は努力せずに簡単に身につくことはないんだよ、という教訓が込められたかのような結末。まずはいろんなことに目を向け、取り組んでみましょう。



「14歳の君へ」

池田 晶子/毎日新聞社

分類 10

●●2年生『挑戦』●●

責任も増え、さらには理解も深まるこの時期、だからこそ様々な悩みや葛藤を抱えることもあるのではないのでしょうか。今は亡き著者が、みなさんの抱えているものをどう考えていけばいいのか、それぞれの部分にフォーカスを当てて、分かりやすく論してくれます。読後は気持ちが消化されて楽になる 1 冊。

「十二番目の天使」

オグ マンディーノ/求竜堂

分類 933

絶望の淵にいたジョンは、友人の依頼を受け、リトルリーグの監督を引き受けることになります。そこで、明るく一生懸命な少年と出会うのですが、彼のいつも言う言葉は「あきらめるな！絶対、絶対、あきらめるな！」。体は小さく全くヒットも打てないけれど、あらゆる面で精一杯頑張ることを教わる感動作。

「むのたけじ 100歳のジャーナリストからきみへ」

むの たけじ/汐文社

分類 15

戦争を経験し、ジャーナリストとしての仕事に裏付けされた言葉には、私たちの心に響くメッセージがたくさんあります。それぞれの本から、大切な言葉や勇気をもらい、前へ進んでいきましょう。

「きみの友だち」

重松 清/新潮社

分類 913

●●3年生『自分と世界』●●

それぞれの登場人物で構成された短編集。全体を通して 1 人の女の子が中心となり、物語は繋がっていきます。…自分と友だちの関係って何でしょう？皆さんにも共感できる部分がきっとある、様々な「友だち」の形から、その意味を静かに問いかける 1 冊。

「18きっぷ」

朝井 リョウ/朝日新聞出版

分類 37

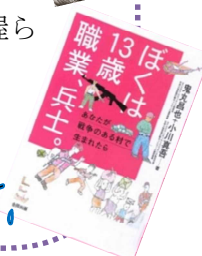
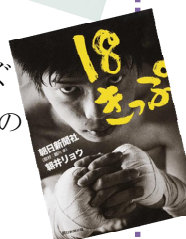
朝日新聞に実際に 1 年間掲載された、18 歳の若者たちへの取材を元にした本。18 歳の年齢という大人と子供の狭間にいるような年頃だと思いますが、ここに登場する 46 人は真っ直ぐな瞳で力強く夢を語ります。ちょっと背伸びをした世界を見て、熱いパワーを感じ取り、自分の力へと変えていってください。

「ぼくは 13 歳職業、兵士。」

鬼丸 昌也・小川 真吾/合同出版

分類 36

「戦争のある村で生まれた私たちから 平和の中にいるみなさんに」…戦争のある国で、銃を握られ、暴力で世界をコントロールすることを刷り込まれる子供たちが、現実にあります。夢や好きな職業を見出すことも許されない、悲しい世界です。視野を世界へ広げ、他の国のことも知り、考えるきっかけとしてください。



心に響く 1 冊と出会えることを願っています。